

USHA JAPAN 第 46 回定例会議事録

開催日時：2024 年 5 月 21 日（火）20:00～20:40

開催場所：Zoom

議長：酒井

書記：苗村

出席者：酒井、神崎、河田、苗村（順不同、敬称略）

1. 報告事項

1) 動画作成の進捗状況（河田、苗村）

現在、「生活マナー編」「性の健康編」等、情報提供を目的とした動画資料の内容が共有された。動画はネパール語翻訳の音声を入れ完成とする予定であるが、現時点の資料をホームページに掲載してはとの提案を受け、PDF 化しアップすることとなった。

2) 補助金申請の情報共有（酒井・神崎）

補助金の公募が夏季に向けて様々発表されており、申請済の結果を待ちながら新たな補助金獲得に向けた情報収集・書類を作成予定である。今後の活動内容としては、在日ネパール人を対象としたホットラインの開設、性と生殖に関する健康教育を目的としたプログラムの作成等である。さらに、今後は当団体のホームページ上でオンラインのコミュニティが作れるような活動も視野に入れていく予定である。

当団体は法人格を取得しておらず、補助金申請できない財団もあるが、多団体との連携も積極的に行い、活動目標・活動内容に合わせた活動費の獲得を目指していく予定である。

2. 審議事項

1) USHAJAPAN 事務局のメール受信について（神崎）

今年 1 月頃より、ホームページの問い合わせを介した Gmail が事務局メールに届いていないことが発覚した。原因検索ができず、ホームページ作成を依頼した会社に問い合わせしたところ、Gmail の規制などでメールの送受信が制限されているのではないかと回答を得た。担当者より、原因検索に向けた情報配信の URL が教示され、先ず事務局で原因検索に当たることとし、解決できない場合はホームページ作成を依頼した会社に依頼し、原因検索と対処に向けた作業を依頼する旨を周知し同意を得た。

4) USHAJAPAN 総会開催に向けた準備について（神崎）

2024 年度の総会は、7 月 20 日（土）15 時より開催することで合意し、開催場所の検討、議事録署名人の選出について、総会出席の可否を確認する必要がある。会計監査人を河田に依頼され、本人の同意と会議出席メンバーの総意により河田に決定した。

5) 研究を含めた活動報告（酒井）

酒井より、現地の活動研究について進捗が報告された。活動報告は、現地のヘルスワーカーによるエルダリープログラムが開催され、40 人が参加した。研究は、現地調整員のオーディションに 50 人の応募があり、リサーチナースとして 10 名を雇用した。現地のデータを含めた情報は、入手次第ホームページに掲載予定である。

以上

次回会議：2024 年 6 月 20 日（土）15:00～